

福津市 原崎 智仁 市長からメッセージをいただきました！！



「自治体改善ステップアップセミナー2021」開催に寄せて

南伊勢町、自治体改善マネジメント研究会の皆さま、ご参加の皆さま、おはようございます。
福津市長の原崎 智仁です。

本日は、福津市の職員に、昨年半年間の取り組みについて、発表するお時間をいただき、本当にありがとうございます。

福津市は、「地方分権一括法」が施行されて5年が経とうとしている2005年に誕生し、その2年後に「第一次総合計画」を策定いたしました。この10年計画では、すでに「行財政改革」を掲げ、その実現のために「目標に立ち向かう、能力ある行政組織」となることを市民に約束しておりました。

しかしながら、経営陣の意識改革のために導入された「経営セミナー」や、地域づくりやその担い手を発掘・育成するために導入された「郷づくり」や「郷育カレッジ」などの制度は、その2年後に市長が変わることによって、廃止されたり、トーンダウンしてしまい、当初の目標のような発展に至っておりませんでした。

そこで、第二次総合計画として2019年に策定された「福津市まちづくり基本構想」の実現を確かなものとするため、昨年度、思い切って原点に立ち戻り、自治体を取り巻く環境の変化や、前例のない課題に自らの力で柔軟に対応できる行政組織への変革を目指し、係長級の職員を中心に「チーム経営研究会」に参加させていただくことにいたしました。

今年3月の部長会議において、参加した職員からの提言をもらいましたが、私が期待していた方向へ動き出してくれている感触を得ています。

今年は、去年のメンバーに3人の課長を加え、いよいよ実行の段階となることを期待しています。

本日は、私も新たな気持ちで職員の発表を聞かせてもらおうと思っています。

では、よろしく申し上げます。